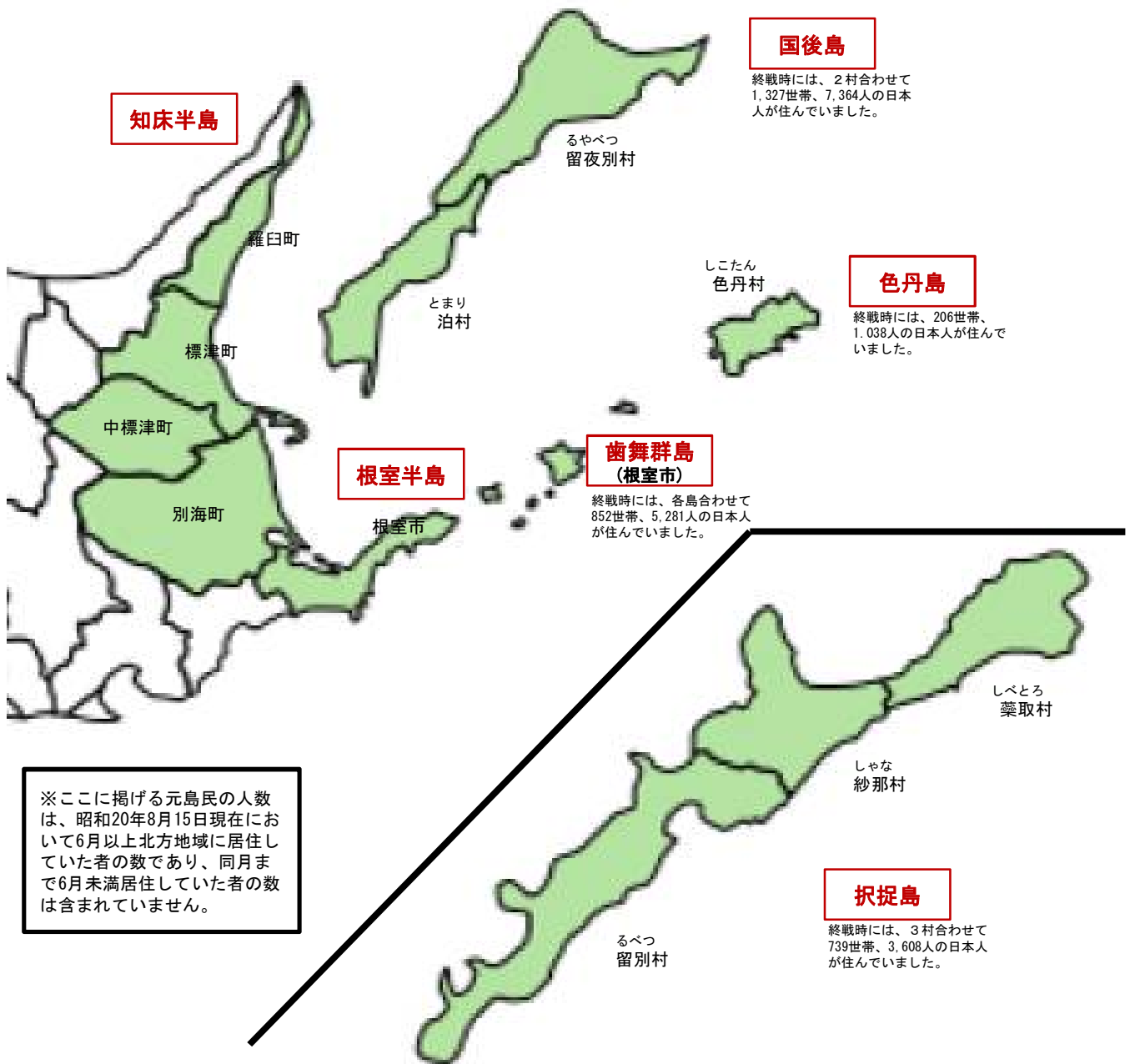
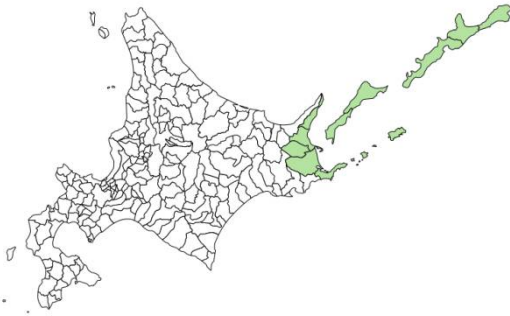


# 概要



# 概要

## ●沿革

年号	出来事
1754年(宝暦4年)	松前藩が国後に場所(交易地)を開く。
1869年(明治2年)	開拓使が置かれ、エゾ地を北海道に改める。 松本十郎判官、移民百余名を率いて入植する。
1872年(明治5年)	開拓使根室支庁が置かれる。
1882年(明治15年)	開拓使廃止。根室県が置かれる。
1886年(明治19年)	根室県廃止。 和田屯田兵の入植が開始される。
1897年(明治30年)	支庁設置(根室支庁および紗那支庁)。
1903年(明治36年)	紗那支庁と根室支庁が合併。
1946年(昭和21年)	標津村から中標津村が分村、その後、中標津村、標津村、 羅臼村、別海村が順次、町制を施行した。
1957年(昭和32年)	根室町と和田村が合併し根室市となる。
1959年(昭和34年)	根室市に歯舞村が編入合併する。
2010年(平成22年)	根室支庁から根室振興局に名称変更する。

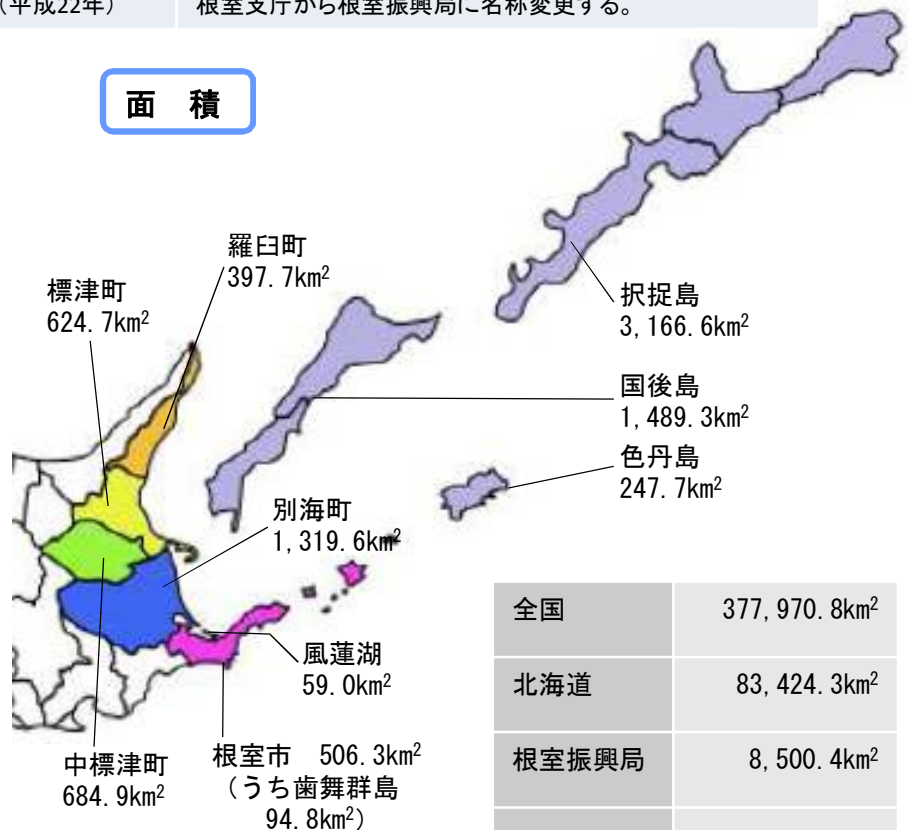
## ●すがた

管内は、北海道の最東端に位置し、北東部はオホーツク海に、南部は太平洋に面しています。北方四島を除いた海岸線の長さは、約479kmと全道の約16%を占めています。(北方四島の海岸線は、約1,348kmになります。)

面積は、約8,500km<sup>2</sup>(北方四島を含む)で、全道の10.2%を占めています。

北方四島を除いた管内の面積は約3,497km<sup>2</sup>と、鳥取県(約3,507km<sup>2</sup>)の広さとほぼ同じです。

## 面積



全国	377,970.8km <sup>2</sup>
北海道	83,424.3km <sup>2</sup>
根室振興局	8,500.4km <sup>2</sup>
北方四島 (歯舞群島、色丹島、国後島、択捉島)	5,003.1km <sup>2</sup> ※周辺の小島の面積を含む
鳥取県	3,507.1km <sup>2</sup>
東京都	2,190.9km <sup>2</sup>

- (注1) 全国、北海道、根室振興局は、色丹、国後、択捉島を含む。  
 (注2) 境界未定の風蓮湖の面積は、根室市及び別海町の面積には含まれていないが、根室振興局計には含まれている。  
 (注3) 根室市に歯舞群島の面積が含まれているのは昭和34年に歯舞村を編入合併しており、根室市の行政管轄となるため。  
 (注4) 各島個別の面積には、周辺の小島の面積が含まれている。  
 (注5) 面積の内、小数点第2位以下については、四捨五入している。

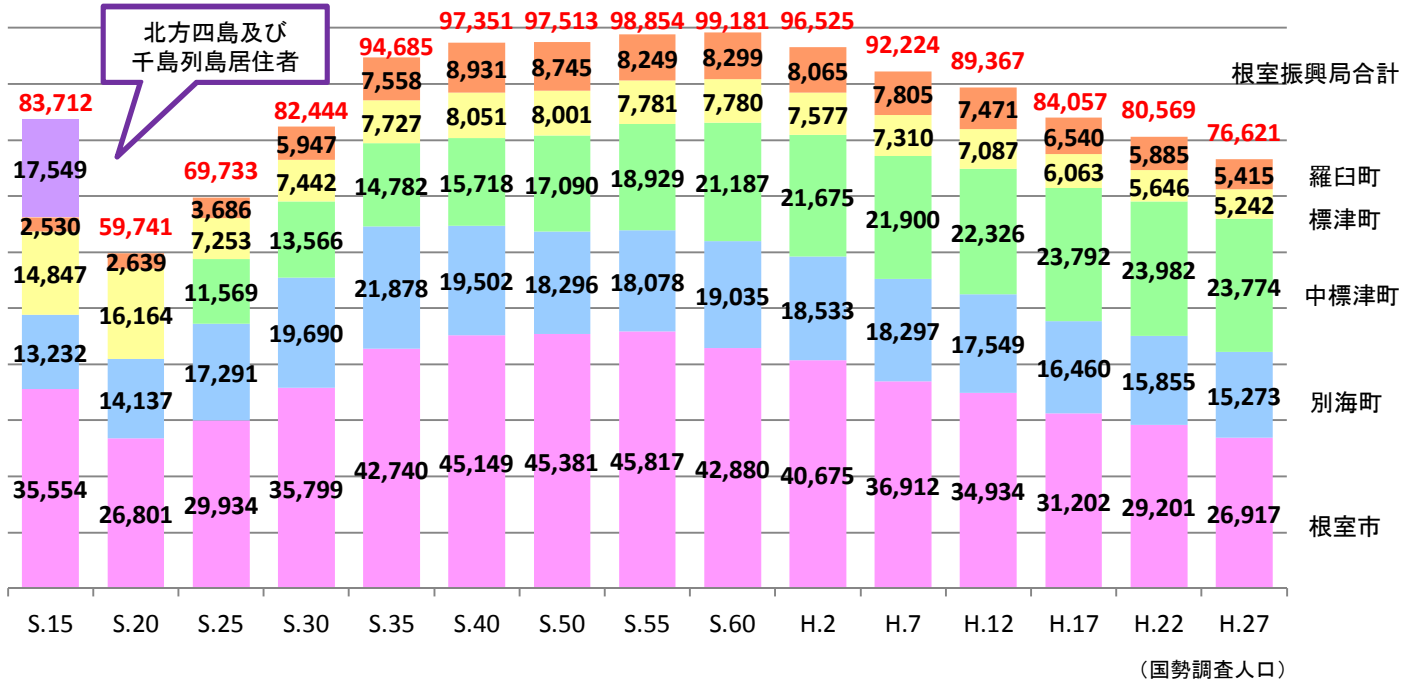
(国土交通省国土地理院 27.10.1現在)

# Краткое содержание

## 概要

管内の人口は、平成27年国勢調査によると総人口76,621人となっており、平成22年と比較すると、総人口で3,948人の減少、市町別にみても減少傾向にあります。人口密度は人26.7/km<sup>2</sup>で全道平均68.6人/km<sup>2</sup>に比べて半分以下となっています。

### 市町別人口の推移

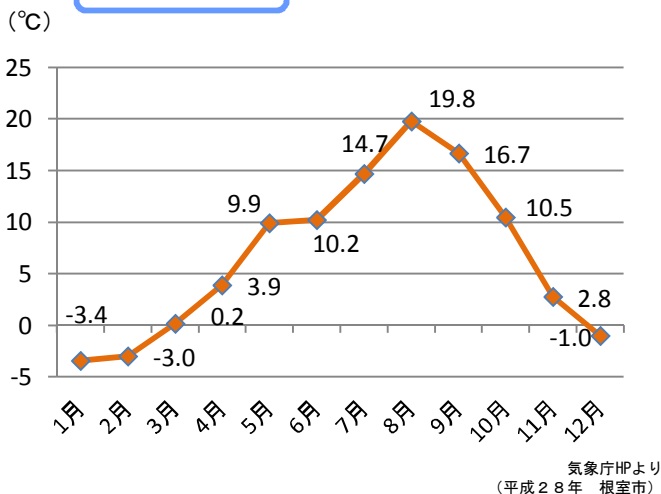


根室半島及び沿岸部では、海洋性気候、内陸部では、大陸性気候を示し、年平均気温は、5℃～7℃と冷涼であり、オホーツク海域は、冬期間流氷に閉ざされ、厳しい寒気に見舞われます。また、春から夏にかけて海霧におおわれることが多く、霧日数は例年100日前後にも達します。  
 (平成27年の根室市の年間霧日数 84日※)  
 ※観測場所の移転、観測方法の変更、測器の変更などにより、観測データが均質でない可能性があります。



●四角い太陽（標津町）  
 気温と海水温の温度差による蜃気楼現象

### 月平均気温



### 月別日照時間・降水量

